

本システムで得られる標高値について

(1) 標高値の計算方法

Web 地図の画面をマウスで右クリックした場所の標高値は、その場所の経緯度の情報を用いて、国土地理院が整備した格子状の標高点のデータである「基盤地図情報数値標高モデル」と「地球地図全球版標高第2版」（以下、「標高モデル」という。）から以下のように計算して表示しています。

- 1) 標高モデルの標高点のうち、経緯度で示される位置に最も近い4つの標高点の値を平滑化して得られる値を利用しています。
このため、計算値は標高モデル（やそのもととなる測定値等）とは完全には一致しません。特に局的に起伏の激しい場所（切土・盛土）では乖離の度合いが大きくなる場合があります。
- 2) 標高値の計算においては、(2)に示す標高モデルのうち、利用可能な精度の良いものを使用しています。

(2) 使用している標高モデル

使用している標高モデルは、以下の測量方法によって得られた測定値を、一定間隔の標高点上の値に平滑化して得られます。

以上のことから、同一経緯度であっても、異なる標高モデルで得られる標高値は完全には一致せず、また、地図から読み取れる標高値とも完全には一致しません。

なお、標高点の値は、地表面の測定値に基づいているため、構造物（建物、高架橋等）の高さを反映したものではありません。また、地図上で水部になっている地域であっても、標高の測量時点での潮位・水位によっては、陸部として標高が計測され、標高値が表示される場合がありますので、ご注意ください。

データソース	測量方法等	標高点格子の間隔	標高精度 (標準偏差)
DEM5A	航空レーザ測量	0.2" × 0.2" (約 5m 四方)	0.3m 以内 ^{※2}
DEM5B	写真測量	0.2" × 0.2" (約 5m 四方)	0.7m 以内
DEM10B ^{※1}	1/2.5万地形図等高線	0.4" × 0.4" (約 10m 四方)	5.0m 以内
DEMG	使用データ： GMTED2010, GLCNMO(海・水部)	15" × 15" (約 500m 四方)	-

※ DEM5A、DEM5B、DEM10B は基盤地図情報数値標高モデル、DEMG は地球地図全球版標高第2版です。

※1 写真測量によって図化された 1/25,000 地形図の等高線（10m 間隔）から作成しています。

※2 0.3m 以内という値は、地表面測定値がある標高点に限ります。

本システムで使用する標高データの整備範囲

- DEM5A(航空レーザ測量)
- DEM5B(写真測量)
- DEM10B(1/2.5万地形図等高線)

